



鶴林

5月



第433号
平成27年5月1日
社会福祉法人 鶴林園
〒675-0303 兵庫県 加古川市
志方町細工所1086番地
TEL 079-452-0524
FAX 079-452-2461
<http://www.kakurinen.or.jp>
Eメール info@kakurinen.or.jp

★理事長の問わず語り★

「『地球に優しい』って本当なんですか？」

今年も、もう三分の一を過ぎようとしているが、新年早々に驚かされたことが一つある。それは、中国北京での大気汚染の凄さだ。歩いている人は、ほとんどがマスクに、なかにはゴーグル眼鏡をつけている人さえ居ると、テレビで報道されていた。続いて二月にも同じようなことが報道されていたが、今度は、政府に対応を求める市民の姿が印象的であった。

ところが、最近知ったことだが、この地球上で一番ひどい大気汚染の地域は、モンゴルだということだ。寒い季節をゲルの中で生活するわけだが、暖房の全てが石炭で、その煙が街中に広がり、それこそ前が見えないくらいであったが、市民はそれが当たり前なのか、それともそれ以外の暖房の方法がないのだろうか、苦情を言う人はいないようだ。そこで思い出したのが、中学時代に習った産業革命の頃のイギリス・ロンドンの光景である。それは、街中至る所に建てられた煙突という煙突からモクモクと煙が立ち昇っている絵である。その時代では、街中が煤煙で覆われ、肺炎が流行していたそうさ。それが公害だという人は居なかったのだろうか。産業革命という名の下に、全てが犠牲にされていたのではなかったのだろうか。この時代の目標である産業革命そのものが、人類のために、人間のために、ではなかったのではないだろうか。土も、水も、空気ですえ色々な物質に汚染されてしまったが、近代化や人類の幸福のためにというプラカードに引き寄せられて前へ前へと進んでいた。

ところが昨今、医学の知識が普及してきたためか、幸福というものの意味が少し違うのではないのだろうかと考える人が増えてきたのか、現状を危惧する声が高まってきた。

そして、今では、「地球に優しい」とか「地球のために」という言葉がはやり文句のように流行している。果たして、これは、そうなのかなと疑う。それは、地球のためではなく、本当は、私達人類のためではないのだろうか。全てが私達のためには間違いないのに、何故はつきりと、このことを言わないのだろうか。それとも言えない理由が、私達人類にはあるのだろうか。

振り返って、自分自身に聞きたい。私自身も、福祉のためにとか、利用者のためにとか。職員のためになど、度々言うことがある。これに気がつき始めたのは、この仕事を始めてから三十年位経った頃であろうか。これらは、本当はすべて私自身のためではなかったであろうか。私自身のエゴのためだけではなかったのだろうか。本当は、私だけを満足させるために言い続けていたのかも知れない。

そんな私に沢山の職員が良くついてきてくれたなど感謝すると共に、自分を恥じる気持ちで一杯である。

この恩返しをどうすれば良いのだろうか。



鶴林園 4月の園庭



デイ・センター

5月のお楽しみ



養護

- 1日(金)・2日(土)・4日(月)・5日(火) 泳げ！たなびけ！こいのぼりゲーム
- 6日(水) 銭太鼓・歌・体操
あさがお会様 来園
- 7日(木) 手作りおやつ(抹茶蒸しパン)
- 8日(金) いざ！出陣！流鏝馬大会
- 9日(土) 季節を感じよう♪ 散策会
- 11日(月) 太鼓・銭太鼓
安井太鼓様 来園
- 12日(火) 手作りおやつ(抹茶蒸しパン)
- 13日(水) 壁画作り ～アジサイ編～
- 14日(木) 歌・ギター演奏
シルバースターズ様 来園
- 15日(金) 祝 畑開拓記念式典

- 16日(土) 壁画作り ～アジサイ編～
- 18日(月) 日本舞踊 ひまわり様 来園
- 19日(火) 音楽療法 川鶴先生 来園
- 20日(水) 育てようお米作り～田植え編
- 21日(土) 歌・ギター ジョイアス様 来園
- 22日(金) 壁画作り ～アジサイ編～
- 23日(土) いざ！出陣！流鏝馬大会
- 25日(月) 育てようお米作り～田植え編
- 26日(火) 壁画作り ～アジサイ編～
- 27日(水) いざ！出陣！流鏝馬大会
- 28日(木) 育てようお米作り～田植え編
- 29日(金) 季節を感じよう♪ 散策会
- 30日(土) 壁画作り ～アジサイ編～

特養

- 12日(火) 音楽セラピー
- 13日(水) 祝膳の日
- 22日(金) アニマルセラピー
- 26日(火) 音楽セラピー
- 27日(水) 誕生パーティー



- 毎週土曜日 喫茶
- 毎週土曜日・日曜日 レクリエーション
- 第1・第2・第3日曜日 出張理美容

- 4日(月) ふれあいタイム
- 5日(火)・15日(金) 衣類販売
- 9日(土)・23日(土) 出張パン販売
- 12日(火)・26日(火) 大正琴クラブ
- 13日(水) 誕生会
- 15日(金) 日帰り旅行(淡路島)
- 21日(木)・22日(金)・
28日(木)・29日(金) 外出ツアー
- 23日(土)・24日(日) アクティブクラブ
- 31日(日) 甲南大学
マンドリンギタークラブ演奏会



- 毎週火曜日・金曜日 ティータイム
- 毎週水曜日 書道クラブ
- 毎週木曜日 出張販売
- 毎週土曜日 喫茶
- 毎週日曜日 カラオケクラブ 出張理美

鶴林園レインボーコンサート



6月の演奏会につきましては、鶴林「4月号」既にお知らせしましたが、当日の曲目が決まりましたので改めてご案内申し上げます。多くの皆様のご来園をお待ちしております。

演奏 加古川フィルハーモニー管弦楽団

日時 6月7日(日)
午後2時～3時
(開場 午後1時半)
会場 鶴林園レインボーホール
参加費 1人 500円

- 曲目
- ①行進曲 ダム・バスターズ
 - ②ワルツ 女学生 作品191
 - ③喜歌劇 ウィーンの朝・昼・晩 序曲
 - ④ミニ・シカル ラマンチャの男より 見果てぬ夢
 - ⑤ヘンリー・マンシーニに捧ぐ
 - ⑥川の流れるように

会場の都合上、必ず事前予約をお願いします。
ご予約・お問合せ 079-45210524

社会福祉法人鶴林園

感謝

「かあさんの歌」窪田聡作詞・作曲
皆さんは母の日をどのような思い出で迎えられるのでしょうか？

かあさんは 夜なべをして
てぶくろ 編んでくれた
こがらし吹いちや つめたかろうて
せつせと編んだだよ
故郷のたよりはとどく
いろいろのにおいがした



母の日(10日)

アメリカで始まったカーネーションを贈る習慣、母が健在であれば赤いカーネーションを、亡くなっていれば白いカーネーションを飾ります。



感じましょう！
やわらかな
日差し
やさしい風

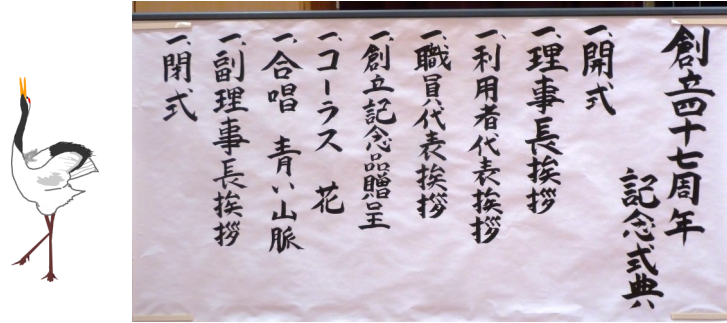
6日は「立夏」。暦の上では、早くも初夏を迎えます。鶴林園は、まぶしい若葉と色とりどりの花々に囲まれ、とても過ごしやすい日が多くなります。心を開いて、みんなでの素晴らしい季節を楽しみましょう！



五月 鶴林園は初夏へ！

II. 鶴林園 創立47周年 記念式典

4月18日、鶴林園創立47周年記念式典が、レインボーホールで開催されました。



今年の**創立記念品**は、ご利用者が段ボールで制作した理事長の銅(?)像、その精巧さには皆さんから驚嘆のまなざしが！



また、ご利用者10人によるこの日のために練習を重ねたコーラス「花」は、江戸時代からの桜の名所・隅田川の風景を情緒豊かに歌い上げ、会場からも思わずハミングが聞こえてきました。

♪春のうららの隅田川
のぼりくだりの船人が
かひのしづくも花と散る
ながめを何にたとふべき♪



最後は、全員でご存知「**青い山脈**」を大合唱。
ご利用者の皆さんの歌い振りは意気軒昂そのもの！
来年も、皆さんお元気で、ご一緒に、
創立記念日をお祝いしましょう！



I. 春を愉しむ



お花見会

今年の春は、雨や肌寒い日が多かったのが残念でしたが、それでも皆さん園内外で桜を楽しんで居られました。



今年初めて高砂の市ノ池公園に出掛けました。(養護)
高砂の尾の上の桜咲きにけり
外山の霞立たずもあらなむ
(百人一首73番歌)



特養は、ロビー中庭の枝垂れ桜でお花見をしました。
1階で眺める枝垂れ桜は絶景で、皆さんウツリしながら見惚れておられました。

皆さん、いつもより穏やかな表情で、お茶をしながらおしゃべりの花も満開！「ここからの眺めもいいけど、また外に連れてってな～」のリクエストも。

園庭の花々



デイ・センター 春の装い



シバザクラ

今年も見事に咲いて、
皆様をお出迎え～



桜吹雪と新築の小鳥のお家。
南庭の四季の変化は、
ご利用者の楽しみの一つ。

茶話会



生け花クラブでは、上野先生手作りの季節の食材を使った料理で茶話会を開催。枝垂れ桜を背景に昔ながらの懐かしい味と会話で和やかなひとときを過ごしました。



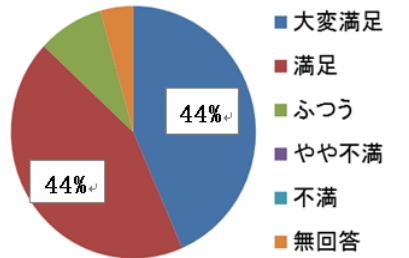
鶴林園訪問入浴サービスセンターでは、今年2月、ご利用者アンケートを実施しました。

サービス全体につきましては、9割近い方々から「大変満足」「満足」とのご回答をいただきましたが、サービス面でのご要望や話し方・私語などマナー面での厳しいご指摘もあり、職員一同、改めて気を引き締め取り組む必要があると痛感致しました。

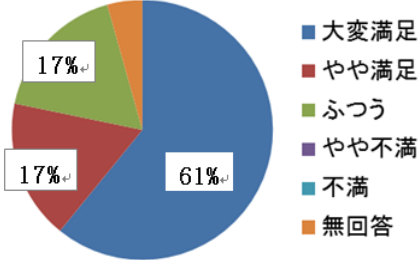
9割以上の方が週1回以上利用、また2年以上に亘って利用されている方が半数近く居られます。皆様もぜひ鶴林園訪問入浴サービスをご利用ください！



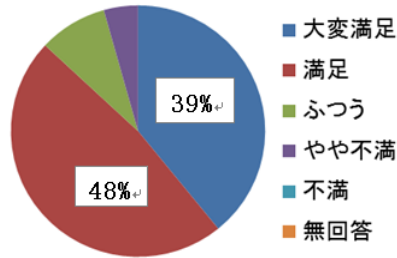
Q1: 鶴林園訪問入浴サービスを全体的に見て満足されていますか？



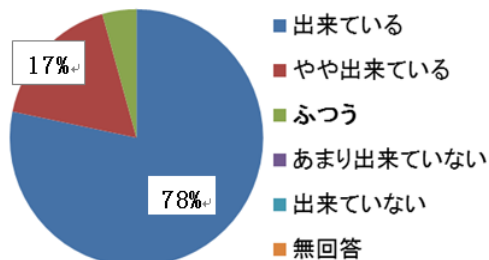
Q2: 職員の訪問時や電話による対応はいかがですか？



Q3: 職員の介護・看護技術に満足されていますか？



Q4: ご利用者の羞恥心に対する配慮が来ていますか？



(紙面の都合上、設問の一部のみご紹介させていただきます)

お問い合わせ・お申し込み 079-452-0524(近藤)



園 是



- 一 思いやりしましょう
 - 同じ目線の共感・感謝で
心のふれあい・まごころ交流
- 一 あいさつしましょう
 - 笑顔で、目と目の
活発コミュニケーション
- 一 心のよりどころを持ちましょう
 - 強い信念・使命感で
日々挑戦・日々前進

社会福祉法人 鶴林園

頼もしい仲間誕生！ 新入職員研修

今年の4月新入職員は、新卒8名、中途採用4名。これに中途採用8名を加えた20名に対し、3日間の新入職員研修が開催されました。



1日目は、鶴林園が特に重視している鶴林園の理念やビジネスマナーをみっちり学びました。
2日目は、各事業の概要を現地に向き現場の雰囲気を感じながら説明を聞きました。
最終日には、介護技術や就業規則等のほか、研修を振り返ってのグループディスカッションや理事長を囲んでの茶話会がありました。

3日間で、新人同士のコミュニケーションの概要を現地に向き現場の雰囲気を感じながら説明を聞きました。



はもとより、事業所幹部の気心もわかってきたのか、笑顔が自然に出るようになったのが印象的でした。
やり甲斐のある反面、厳しさもある介護業務。今年の研修では「ストレスマネジメントを学ぼう」が初登場。養護老人ホーム配属の臨床心理士から具体例を交えて説明を受けました。

新入職員研修を受講して

この3日間、新卒以外の幅広い経験者の皆さんとの交流の機会はこれから働く上で大きな収穫。ご利用者・職員がお互いに幸せを与え合うことが福祉の精神の原点と知り、自分自身もご利用者と施設と共に成長して行きたいと思いました。」
(養護・栄養士 藤本 遥)



編集後記

新緑の時となり、木々の新芽や若葉がグングンと伸びだし、その速さと勢いには圧倒されるくらいです。新入職員の顔を思い描きながら、改めて5月という季節に感嘆しつつ、頑張つて！と心の中でエールを送っています。

去年の新入職員が、一年の間にどれほど成長したかを実感できる時でもあります。また、経験を重ねてきた職員にとっては、人を育てる責任の重さを痛感する時でもあるのです。
みんなで心を合わせてこの5月をしつかりと乗り越えて行きましょう。

(典)

